

1♂1♀, 26, VII,

1979

ササの葉上にて採集。

5. スミイロハナカミキリ

Nivellia extensa
(GEBLER)

1♀, 2, VIII, 1979

ショウマの花上にて採集。

6. カラフトホソコバネ
カミキリ

*Necydalis
sachalinensis*
MATSUMURA et
TAMANUKI

1♀, 2, VIII, 1979

ツガの衰弱木で、樹幹

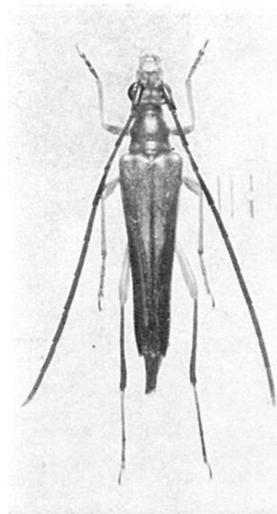
のコケ上にて採集。

(〒459 名古屋市緑区大高町門田19)

阿武隈山地のカミキリ2種

大桃定洋・新里達也・西山 明

筆者らはかねてより阿武隈山地の昆虫相調査を進めており、さきに興味ある分布を示す甲虫類(Coleoptera)について報告^{1)~4)}してきた。今回、東北地方初記録でもあるクロサワヘリグロハナカミキリ *Eustrangalis antice-reductus* HAYASHI が分布することを見出したので報告する。



6♂♂, 福島県原町市
横川赤根林道, 2, VII,
1979, 大桃定洋・新里達
也採集, 2♀♀, 同上,
17, VI, 1979, 西山明採
集

日陰のミズキの花上に
飛来した個体, あるいは
林間を飛行中の個体を採
集した。本種は北海道か
ら九州までの広い分布域
を示すものの, その産地
はきわめて局所的であ
り, 本州における産地と
しては奥多摩, 大菩薩,

長野県下, 南アルプスおよび山口県下が知られるだけであった。本記録は北関東地方から東北地方にかけての分布の空白を埋めたことになる。

なお, 同地における注目すべき記録として, クロヒラタカミキリ *Rhopalopus signaticollis* SOLSKY の一異常型 *ab. abukumensis* OHMOMO et IKEDA が追加記録されたので併せて報告する。

1♂, 原町市横川溪谷, 3, VII, 1979, 西山明採集,
3♂♂2♀♀, 原町市横川赤根林道, 平山洋人・吉川賢
・条久仁雄採集, 1♀, 同上, 17, VI, 1979, 大桃定洋
採集

本異常型⁵⁾は前胸部のすべてが鮮やかな朱赤色を呈する個体で, その出現率は約13% [同地で採集されたクロヒラタカミキリの個体数は60 exs.] に達する。この値からすると, 本型は安定な1つの遺伝型と考えられるので, これを *f. abukumensis* OHMOMO et IKEDA と改めたい。

本種のこのような型は上記以外の日本産(その多くは福島県南会津地方で採集されている)にはまったく見出されていないが, 中国大陸においては非常に稀に出現することが GRESSITT⁵⁾によって指摘されている。なんらかの理由によって, 阿武隈山地に生息する一群には, 前胸部に朱赤色を発現させる遺伝形質が隔離的に保持されてきたものと考えられる。

最後に, 採集にご協力いただいた条久仁雄, 平山洋人および吉川賢の各氏に感謝する。

○参考文献

- 1) 大桃定洋(1976): ELYTRA, 4(2), p.35.
- 2) 大桃定洋(1977): ELYTRA, 5(2), p.44.
- 3) 大桃定洋・池田清彦(1978): ELYTRA, 6(2), p.70.
- 4) 大桃定洋(1979): おとしぶみ [筑波大学昆虫談話会誌], 8, p.1.
- 5) GRESSITT (1951): Longicornia, Vol. II, Longicorn beetles of China, p.217.

(大桃: 〒300-11 茨城県稲敷郡阿見町荒川沖953-502)

(新里: 〒164 中野区中央5-27-13 静風荘105号)

(西山: 〒311-41 水戸市大塚町1859-7)